

あ み だ じ
阿 弥 陀 寺
だ よ り

2026年 3月 1日 第 68号

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

〒 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

☎ (096) 289-0424 ㊚ (096) 297-9161

✉ amidaji@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ [金剛山 阿弥陀寺](#) [検索](#)

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所

御報告



不忍池 (上野)

寿 (ことほぐ)

寿 (ことほぐ) とは、言祝く (ことほぐ) から変化して (ことほぎ) と言われ「寿」の文字で今でも使われている。

入学、成人、還暦等の節目に「寿」と添え祝福をしている。

以前、先生から「寿」とは幸せを願う言葉ではない。今までいたいたいのちに気づける心が生まれるように願われている言葉だと教えられた。このたび、川村智明と大谷唯が結婚を決意した。僭越だが「寿」と祝意を表させていただく。熊本地震から10年を迎える。

復興中の町は、県道が2車線から4車線に。緊急車両が入れなかつた狭い道は拡張された。

しかし、高齢者には四車線を渡るのに時間と体力を要する。井戸端会議を楽しんだ場所は、道路の拡張で無くなった。

大谷 義文

また、車での物流、人流による渋滞緩和にはなつたが、車の速度が上がつたように感じる。

先日ある区間で、工事完成のセレモニーを見た。看板には「祝」と「寿」が大きく記されていた。

未来を見据えた町づくりは重要であるが、安易に考えていた自身を反省した。

法語カレンダーの表紙に「これからがこれまでに決める」と書かれていた。「どう生きてきたのか」ではなく「どう生きるか」が問われる。まさに寿 (ことほぐ) に教えられる。

「人生とは、湖に浮かべたボートを漕ぐように、人は後ろ向きに未来へ入っていく」

1世紀ほど前、イギリスの詩人も教えている。いま私が見失っているものを、ふたりの決意を機に考えさせられている。



佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1 (佐土原バス停前)

電話 **096-360-8488**

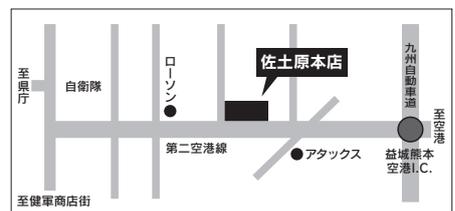


昼/11:00~15:30 (オーダーストップ15:00)

夜/17:00~21:30 (オーダーストップ21:00)

定休日/毎週火曜日 (祝日の場合翌日振替)

7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>

人よりも農夫がお好き冬の鳥

寺子屋「歳暮の会」

東京雑技団(安田 登師 主宰)
「親鸞聖人と大蛇」



詳しくはHPをどうぞ。検索⇒金剛山 阿弥陀寺

狸穴蟻蝸(大木朗) 句会楓組

温暖化や気候変動という言葉をよく耳にします。最近雨が降らず大地が乾き、大雪で生活が成り立たなくなり、日本の四季が無くなりそうな状態です。



報恩講 親鸞聖人ご命日

法話、大阪・中井賢隆 布教使
講話、福岡・久池井朋子 言語聴覚士



講話 法話がよく聞こえるおはなし

久池井朋子 言語聴覚士

『大江戸日記!』

第16回

町から喫茶店が減っていく。上京してから通っていた店が昨年末で閉店した。間際のマスターはすっかり元気がなくなり、口癖は「うちなんかもう古いからよ」だった。閉店後は、毎朝お寺にお参りをするようになった。

最近、席にあるタッチパネルの操作で、注文・会計を済ますという形態をとる飲食店が多い。私は、より便利で最新のものに置いていかれないようにという想いがある。ただ同時に、古いものがある、人の思い出に触れたとき、寂しさも感じる。「昔は手書きの注文伝票が足らなくなることもあった」と笑いながら語る常連客と、それを聞き懐かしむマスターの顔

と、驚きと喜びを交えてのお話でした。いまの私たちが縁の深さだと知られます。私は、僧侶としての知識や経験がありませんでしたが、いま阿弥陀寺に勤めています。振り返りますと、この仕事に就くまでに多くの方々の導きがありました。そしてその歩みの先で唯さんと足並みを揃えることができました。

『肥後山中膝栗毛』

第32回

このたび、阿弥陀寺の大谷唯さんと入籍いたしました。

先日、両家の顔合わせの席で媒酌人の中井賢隆住職(大阪・最勝寺)から祝辞をいただきました。父と中井住職の出会い

は、東京の西徳寺様でした。「まさか半世紀後にこんな形で出会うとは」

父と中井住職の出会い

は、東京の西徳寺様でした。「まさか半世紀後にこんな形で出会うとは」

は、東京の西徳寺様でした。「まさか半世紀後にこんな形で出会うとは」

45年前、熊本市新屋敷に「オーブンドア」という名のジャズバーがありました。

一風変わっていて、住宅街のご真ん中にあり、年季の入った手造りの大きな木製のドアがトレードマークでした。

当時の私は今でいうフリーターで、気の合う友人と月1回そこで飲むのが楽しみでした。マスターは物静かな方で、美しい笑顔をかすめます。

大卒の画家でした。いつも私たちの他は誰もお客さんがいなく、夜明けまで飲み明かしたものです。店の外に出ると、夜はしらじらと明け、友人との再会を期して家路についてたものでした。

諸事情が重なって、しばらく行かないうちにその店は閉じてしまいました。春のこの季節の朝日を見ると、今でも当時の光景が脳裏をかすめます。

をしました。寒くて狭かったのですが、久しぶりに子どもたちと一緒に眠れることに、不思議な安心感がありました。

いままでは、見たい時にテレビをつけ、寝たい時に自室に行く生活でした。それが叶わないことは苦痛であると決めてきていました。が、今回の不自由な生活から、思いがけない気持ちが生れました。

自分の思い通りの世界で暮らしていたい気持ちは無くなりませんが、それだけでは見落としてしまふ大事なことがあるのだと思いました。



皆さん、こんにちは。総代の森雄です。社会保険労務士をしています。ジャズに熱狂した、青春時代を回想してみたいと思います。どうぞお気軽にお問い合わせください。

『御修行奮闘記』

第53回

先日、引越しをしまして。新居は荷物が散乱し、足の踏み場もない状況。いつもはテレビを見ながら家族で食事をするのですが、それができなくなりました。

はじめは静かすぎて落ちつかなかったのですが、慣れてくると会話が増えてきて、意外な楽しさがありました。それ以来、テレビを見ながら食事をしているのはよくないのでは、と思うようになりました。また寝る場所がなく、五人でリビングに雑魚寝

また寝る場所がなく、五人でリビングに雑魚寝

また寝る場所がなく、五人でリビングに雑魚寝

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

お問い合わせは! (24時間)
益城町宮園 547-3 096-286-4640
携帯 080-5214-4640
メール info@kiyamasougi.jp

阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン (家族・親族の安心プラン) 33万円より 税込み
他のプランもございます。以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・返礼品、食事、火葬料金
1日葬プランもあります。19.8万円(税込み)より

成人部 漢字/臨書/かな/ペン/くらしの書 (実用書道)

生徒部 幼児・小中学生 各学年 (毛筆・硬筆)

生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138

春彼岸会 法要

怪談「耳なし芳一」と『歎異抄』

日時・3月20日(金曜日・春分の日)

午後1時30分～4時00分終了

講師・安田登 師(能楽師)

大島淑夫 師(精神科医)

かすみ さん

ミニコンサート・ポヤポヤさん

※終了後、懇親会あります

法話の会

日時・4月26日(日曜日)

午後2時～4時終了

法話・大谷義文・栃原真人・川村智明

参加費 不要

※終了後、懇親会あります

寺子屋

親鸞聖人と大蛇

日時・5月31日(日曜日)

午後2時～4時終了

講師・安田登 師(能楽師)

東京雑技団の皆さま

ミニコンサート・ポヤポヤさん

※終了後、懇親会あります

猫伏石の声

昨年末の30日、恒例のおもちつきをしました。たくさんの方が参加され、賑やかな暮れのひと時となりました。

当日は朝から暖かく、身体が動きやすいはずだったのですが、中高年の肉体には影響がうすく、口ばかりがよく動いていました。

それでも1斗4升をつき上げ、大きな鏡もちを本堂と納骨堂にお供えすることができました。

丸めたおもちは様々な味付けで楽しみ、ぶた汁も大人気であつという間に鍋が空になりました。毎年、元旦にいたたくお屠蘇の盃は、筋肉痛により、年々震えが大きくなっています。(笑)



葬儀・祭壇

熊本県儀式共済株式会社

ハタオ葬儀社

ハタオ葬儀社

豊住葬祭

水前寺斎場

しみず会館

豊住葬祭斎場

熊本市中央区国府1丁目12-3
TEL.096-364-3220

熊本市北区清水新地7丁目4-27
TEL.096-342-5657

熊本市中央区河原町23
TEL.096-324-4848